



HIGASHI COMPASS

- 合唱コンクール
- 保健室/図書室より
- 夏休みの生活について
- 部活動試合結果

MOVEMENT

校長 石橋 恵二

40年程前、本学園に幼稚園しかなかった時に、当時の保護者と卒園した保護者たちが幼稚園と同じ教育方針の小学校設立を求め、運動を始めました。昼間は母親たちが創立者とともに国や地域などの理解を得るために歩きまわり、父親たちが夜遅くまで建設資金の確保のために企業や財団へ寄付のお願いに奔走し、苦難の末にようやく小学校はできました。中学校、高等専修学校、そしてポストン東スクールの設立も苦勞の連続でしたが、いつもそこには創立者の強い信念と保護者の熱い気持ちがありました。

その後しばらくは、主にお母さんたちが後援会やむらさき会の活動の中心になったのですが、北原キヨ先生が亡くなられてから数年して、久しぶりに父親たちが立ち上がり、保護者の綱引きチームを作りました。これがきっかけとなり、親たちが子どもたちの卒業後の働く場所として自分たちで作業所を設立しようという話が持ち上がり、これを実現させました。それから各園校で次々とサークルが生まれ、保護者が自発的な活動を展開していくこととなります。それらの活動は今でも受け継がれ、母親コーラスやダンス、中学校では「おやじの店」として毎年学園祭で手打ち蕎麦などを販売してくれています。

これとはまったく異なるものですが、むらさき会の一人の保護者が、東京ディズニーランドに長時間列に並んでいられない子どもやその家族に対し、優先的にアトラクションに乗れるというアメリカのディズニーランドで採用されていた「ホワイトカード」の実施をお願いしたことがありました。これに対して東京ディズニーランドはすぐに検討してくれて、今でいうファストパスのように待たずに乗れるシステムができました。しかしこのシステムは数年で廃止。制度を知った一般の人たちが、裏技的に使っていたということが一因でもあったようです。ただ、この制度に対して学園内の親たちには賛成反対の両方の意見があったことも事実です。待ってられない我が子を見て、「もう来ないとあきらめた経験、家族の落胆は相当だったので有り難い」という一方で、「待ってられるように言い聞かせ育てていくのも大切で、東の教えにも則るものではないか」といった考えもあり、当時は結構熱い議論になったと記憶しています。もっとも、ホワイトカードの精神は生きていて、現在は「ゲストアシスタンスカード」というサービスに発展しました。各アトラクションには待ち時間表示がありますが、カードを出すとその待ち時間—例えば60分待ちであればその60分後の時間になって行くと乗れるというものです。障害者支援については、昔と比べれば社会全体の理解もかなり進みました。マイノリティーの人がいたらマジョリティーの人たちが考え、自らを変化させるということが今の世界的な考え方ですから、「こうしたサービスがあるなんてずるい」とは誰も言わないでしょうし、サービスによっては利用しないという家庭もあるでしょう。

障害のある本人や関係者は、これまでいくつもの運動をしてその度に新たなものを作り上げてきましたし、東の保護者にもそうした勢いが確かにありました。私は「再びMOVEMENTを起こそう」と呼びかけるものではありませんが、すでに用意されたシステムに乗るだけでなく、いつかは自分が中心になり何かを切り開く時がきっと来るはずと感じています。だからその時に備えて、まずは今自分の周りにいる仲間たちを大事にしておいてください。決して一人では事は動きませんから。皆さんにとってこの夏は今後につながる関係づくりと結束力を蓄えるような時間になることを願っています。



合唱コンクール



優勝	3A	
準優勝	1B	
特別賞	3CDE	
指揮者賞	3B	元木くん
伴奏者賞	3A	寺島さん



優勝 3年A組

7月7日、第32回合唱コンクールが三鷹市芸術文化センターにて行われました。最後の合唱コンクールとして、気持ちのすべてを込めて歌う3年生の合唱は素晴らしく、そして今年は合唱コンクール史上初めて、1年生が入賞するという快挙がありました。



準優勝 1年B組

審査員評の概要	
1A	勢いのある歌声、キレのあるリズム感、全体として心地よい合唱。聴かせどころがあると良いと思う。これからは楽しみ。
1B	メロディが感じられハーモニーのバランスも良い。発声が1年生とは思えない落ち着き。ダイナミクスをつけ、各パートの縦のラインを揃えよう。来年は難しい曲に挑戦してもらいたい。
1CDE	パワフルでまとまりのある合唱だった。下パートがもう少し聴こえるといい。発音が平べったいので口をたてに開けるようにしよう。強弱を意識するとよい。来年楽しみ。
2A	男女のまとまりがあり丁寧に歌い上げていく姿勢はとてもよかった。全体的に音が下がり気味。他のパートを聴いて歌えると良い。発音がもう少し丁寧だと表現の幅が広がる。
2B	曲のイメージがしっかり伝えられて好印象だった。さわやかな合唱でした。もう少し男声パートが出ると響きが良くなる。言葉を丁寧に歌いフレーズを大事に歌えると良い。
2CDE	全体的に曲の持つやさしい雰囲気をよく表現した歌い方ができていて安心感がある。メロディと他のパートとの音量のバランスを考えて歌うこと。強弱の工夫もう一息。
3A	曲のイメージをよくとらえ、演奏に表現された合唱。とても素晴らしい。ハーモニーのバランスも良く、まとめ方も流石である。アクセントはもっと強調しても良いかなと思う。
3B	3年生らしい表現力あふれる合唱。一体となって盛り上がっていく合唱でよかった。盛り上がるところで音程が惜しい部分がある。歌詞が伝わらないことが時々あった。
3CDE	どっしりとした落ち着いた合唱。男女の声がバランスよく響いていた。表現力もついていてよい合唱だった。他パートを良く聞きながら丁寧に歌うことが大切。



特別賞 3年CDE組



指揮者賞 元木くん



伴奏者賞 寺島さん



保健室より

雨の日が長く続いた7月上旬、熱で欠席したり、咳をしたりと時期外れでしたがマスクをしている生徒が多くいました。すぐに全体に手洗い、うがい、消毒、換気を呼びかけましたが、ようやく落ち着きを見せています。それと同時に、今度は太陽が照りつける季節となり夏本番。熱中症に気を付けなければならぬ季節となりました。最近天気予報で「熱中症危険レベル」を知らせることも多くなりましたが、本校も昨年度より授業毎「暑さ指数」を専用の測定器で測定し、その指数レベルを黄色と赤のフラッグで全校生徒がわかるように、掲示をしています。暑さ指数とは、環境省からも提示されていますが、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射（ふくしゃ）など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標になります。

これから夏休みに入り、部活動でも十分に注意をし、体調の自己管理に努めてもらいたと思います。ご家庭で熱中症予防はもちろん、不規則な生活にならないようご指導よろしくをお願いします。

熱中症にならないために!

- ◆こまめな水分補給
- ◆睡眠をしっかり取る
- ◆バランスのとれた食事
- ◆自分の体の状態を知る
(体調がすぐれない場合には無理をしないこと)
- ◆室内でも予防に努める



夏休み中に、健康診断で見つかった疾患、虫歯等の受診をお勧めします。また、予防接種に未接種がある場合は、この機会にかかりつけ医とご相談ください。接種をされた場合は、新学期に入ってから保健室までお知らせください。

図書室より

おすすめの本、紹介します。

図書室では、図書活動委員会おすすめの新着図書を展示しています。今学期は321冊の新着図書が入り、ドラマ化された池井戸潤『ようこそ、わが家へ』や本屋大賞に輝いた上橋菜穂子『鹿の王』が人気です。また京都奈良学習、受験に備えた評論文など各学年におすすめの本の情報も掲示していますので、図書室でチェックしてみてください。



夏休み中の開室



今年も夏休み中に図書室を開室します。読書はもちろん、授業や研究活動の資料にも利用してください。休み中の貸出は1人5冊までとなっています。本から学ぶ有意義な休みにしましょう。

— 夏休みの生活について —

夏休みに、生活のペースが大きく崩れないようにするためには自身の心がけがとても重要になります。事故や健康への注意を払うこともそうですが、外部との接点においても十分な注意と配慮が必要となります。私立学校と警視庁との連絡会議において、最近の犯罪傾向から夏休み期間に特に注意喚起する必要がある指摘があった主な項目は以下の通りです。休み中の過ごし方について、ご家庭では是非話し合う機会を持ってください。

- ・街頭犯罪の4割が少年であり、（不要な外出をしないことが望まれますが）繁華街への外出には留意が必要である。
- ・危険ドラッグが、若年層にひろがっている現状と、危険ドラッグに直接関連せずとも、ドラッグ購入のための、若者によるひったくりや窃盗が多発していることを認識しておかなければならない。
- ・SNSに個人情報載せないようにすることはもちろんだが、個人情報とともに写真を掲載することは、GPSで場所の特定にもおよぶことになる。中高生においてもサイバー犯罪が多発しているの、そういったことに巻き込まれないための注意が必要である。

6月後半～7月の部活動試合結果

野球部

- 第10ブロック中学校夏季大会 (6/28 立川二中)
1回戦 対 立川三中 0-15 負

卓球部

- 第10ブロック夏季卓球大会 (7/5 小金井一中)
シングルス
(初戦敗退) 3年渡辺優0-3、2年山内1-3、1年垂野0-3、
杉本0-3、黒住0-3、大串1-3、山田0-3、
高橋0-3、河原0-3、古田0-3、町田0-3、
柳澤0-3
(1回戦不戦勝、2回戦敗退) 2年石岡0-3
団体戦 1回戦敗退
団体Aチーム 対 立川五中 0-5 敗退
対 小金井一中 1-4 敗退
(3年渡辺、2年木村、佐藤檀、梶、山内、石岡)
団体Bチーム 対 立川七中D 2-3 敗退
(3年仲野、1年河原、山田、亀井、杉本、大串)
団体Cチーム 対 立川三C中 0-5 敗退

(2年須原、1年高橋、黒住、垂野)

陸上競技部

- 第54回東京都中学校総合体育大会
兼関東大会全国大会予選(7/11、12 江戸川陸上競技場)
女子総合優勝 42点(3年連続)
3年 鈴木さん 3年100m 12" 31 1位
共通200m 25" 60(準決勝、決勝棄権)
*2種目で関東大会、全国大会出場が決定
2年 岡部さん 2年100m 13" 42 8位
共通走り幅跳び 5m19 6位
1年 篠山さん 1年100m 13" 11 2位
1年走り幅跳び 4m79 1位
*1年走り幅跳びで関東大会出場が決定
1年 秋葉さん 1年走り幅跳び 4m64 2位
共通女子4×100mリレー 49" 97 1位
(1年篠山、3年鈴木、白鳥、2年岡部)
* 関東大会出場が決定

